

# 情報活用力研修

## ■受講対象者

■企画提案力・分析力を向上したい職員

## ■研修のねらい

■情報収集・分析の基本を学び、企画力・問題解決能力の向上を図る。

■EBPMの重要性やその手法について学ぶ。

EBPMとは、政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで、合理的根拠（エビデンス）に基づくものとする。EBPMの推進は、政策の有効性を高め、住民の行政への信頼確保に資する。

## ■講師紹介

(株)行政マネジメント研究所  
田上 和徳 氏

■本協議会での研修実績

・情報活用力研修（R6～）



## ■参加者の声

- 一つの事象でも人によって見え方が違うので、お互いに意見を言い合い、聞き合うことが重要だと感じました。
- 情報を活用できるかどうかは、分析力や分析手法に影響されるということが理解できました。特にデータ収集について、どのようなデータが必要なのかを正確に把握し、偏りのない分析に努めたいです。
- 企画立案をする際にすぐに活用できるものばかりでした。今後の業務に活かしたいです。

## ■カリキュラム

9:00 9:15 9:30 12:10 13:10 16:30

受付	オリエンテーション	情報力とは 情報読解を高める仮説思考	昼食	根拠に基づいた情報活用（EBPMのポイント） 情報の整理・活用 総合演習
----	-----------	-----------------------	----	--

## ■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 第1回 令和7年 9月30日（火）

第2回 令和7年10月 1日（水）

【定員】 1回 48人

【会場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室

【申込期限】 令和7年 8月29日（金）